

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成20年7月31日(2008.7.31)

【公開番号】特開2007-98894(P2007-98894A)

【公開日】平成19年4月19日(2007.4.19)

【年通号数】公開・登録公報2007-015

【出願番号】特願2005-294958(P2005-294958)

【国際特許分類】

B 4 1 J 5/30 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 5/30 Z

【手続補正書】

【提出日】平成20年6月12日(2008.6.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

R A Wデータを入力する入力手段と、
デモザイク処理を用いて前記R A Wデータから汎用フォーマットの画像を生成する画像
生成手段と、
前記汎用フォーマットの画像を印刷する印刷手段と、
を備えるプリンタ。

【請求項2】

前記画像をブロック毎に圧縮して記憶媒体に格納する圧縮手段と、
前記記憶媒体に格納された前記画像を印刷対象バンド毎に伸張する伸張手段とをさらに
備え、

前記印刷手段は、伸張された前記画像から前記印刷対象バンド毎に印刷データを生成し
、前記印刷データに基づいて前記印刷対象バンド毎に印刷する、
請求項1に記載のプリンタ。

【請求項3】

前記伸張手段は、前記印刷対象バンドを前記画像を水平方向に分割するように設定する
、
請求項2に記載のプリンタ。

【請求項4】

前記汎用フォーマットは、J F I F フォーマット又はE x i f フォーマットである、
請求項1～3のいずれか一項に記載のプリンタ。

【請求項5】

前記圧縮手段は、前記記憶媒体の空き容量に応じた量子化ステップ幅で前記画像を不可
逆圧縮する、

請求項2～4のいずれか一項に記載のプリンタ。

【請求項6】

前記圧縮による画質劣化の程度をユーザに予告し、印刷中止要求をユーザから受け付ける
ユーザインターフェースをさらに備える、

請求項5に記載のプリンタ。

【請求項7】

前記画像生成手段は、生成した画像を外部記憶媒体に格納し、
前記印刷手段は、外部記憶媒体から前記汎用フォーマットの画像を取得して印刷する、
請求項1～6のいずれか一項に記載のプリンタ。

【請求項8】

前記印刷手段が外部記憶媒体から前記画像を取得して印刷した後に、
前記外部記憶媒体から前記画像を消去する、
請求項7に記載のプリンタ。

【請求項9】

少なくともRAWデータ及び前記汎用フォーマットである画像に対するユーザーの指定を受け付ける受付部をさらに備え、

前記画像生成手段は、ユーザーが前記RAWデータを指定した場合に、指定された前記RAWデータを取得して前記汎用フォーマットの画像を生成し、

前記印刷部は、ユーザーが前記汎用フォーマットである画像を指定した場合には、ユーザーが指定した前記汎用フォーマットである画像を取得して印刷し、ユーザーが前記RAWデータを指定した場合には、前記画像生成手段の生成した前記汎用フォーマットの画像を取得して印刷する

請求項1～8のいずれか一項に記載のプリンタ。